



復興を祈りつつ!



陸前高田市の仮設団地と自治会館へ 2012年10月22日～26日



第10回目の北海道からの被災地支援は、10月23日から25日まで、「復興を祈りつつ」のテーマのもと、陸前高田市の7カ所(雷神自治会館、気仙町仮設団地、栃ヶ沢仮設団地、片地家仮設団地、竹駒小仮設団地、打越仮設団地、矢作小仮設団地)に十勝の豚丼907食を提供しました。また、北海道の有志から託された200キロのジャガイモ、巾着袋110個、防寒ジャンパー、紙芝居整理棚、折り紙等も届けました。今回は20名以上の地元のボランティアに支えられての活動をする事ができ、心から感謝いたします。復興の進まない中、ひとり一人がご苦労多い日々を過ごしておられることを思い、これからも被災地のことを覚えて、祈りつつ活動していきたいと思ひます。

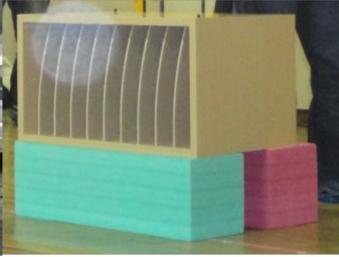


ボランティアの皆さんが次々と手伝ってくださいました

北海道の皆さんから託された贈呈品



ジャガイモ 200 キロ



紙芝居整理棚



巾着袋 110 袋



折り紙 10 箱

今回の活動より

- * 各所で一緒に活動に加わるボランティアが備えられて感謝しました。
- * 今まで伺ったことのない地域に食事を配達することができました。
- * 被災地の皆さんよりお礼のプレゼントをいただきました。
(象さんタオル、ふくろうマグネット、リンゴ、ナシ、漬物等)
- * 震災時、その後のこと、現状についてお話を聞き、今後について考えることができました。
- * 北海道に戻った後、「おいしかった」等のお電話をいただき感謝！



仮園舎の高田保育所での集会

片地家仮設団地の皆さんと食事会



糠塚沢の皆さん



気仙町でいただいたプレゼント



被災した知人との再会



現在の光景

今回も地元のボランティアの皆様他、多くの方々のご協力、ご支援を頂き心より感謝申し上げます。